

【家庭教育支援チーム】

(1) 活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	稲敷市家庭教育支援チーム (呼称: ニコニコサポート)
②活動拠点	稲敷市役所
③活動範囲	稲敷市内全域
④組織体制	<u>8</u> 人 主任児童委員 7 人、元教員 1 人
⑤活動開始年度	令和元年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 稲敷市教育委員会生涯学習課 社会教育主事 富永 正弘 (TEL)029-892-2000 (E-mail)syougai@city.inashiki.lg.jp

(2) 活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input type="checkbox"/> 保護者への学びの場の提供 <input type="checkbox"/> 地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> 訪問型家庭教育支援 <input type="checkbox"/> その他()
②活動対象	<input type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 の子供をもつ保護者に対する活動を実施
③活動内容	<p>【具体的な活動内容】</p> <p>課題を抱え、保護者向けの学びの場や相談の場などに自ら足を運ぶことが難しい保護者に、家庭教育支援員が家庭を訪問する支援を行い、保護者への支援を通じて子どもの育ちを支えていくことを目的としています。</p> <p>具体的には、以下の3点に取り組んでいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問型家庭教育支援チームによる家庭への訪問, 家庭教育の支援 ・家庭教育の支援に関する情報の収集及び提供 ・家庭教育に関する相談体制の整備 <p>「いつでも、どこでも」をモットーに、気軽に相談できる場の提供をめざしています。子育てで、不安や悩みがあれば、ともに考え、学校や地域とのつながりづくりや専門機関との橋渡しをお手伝いしています。</p>

<p>④活動の成果 (活動実績がある 場合)</p>	<p>学校からの要望により、外国籍の保護者、中学生の不登校生徒や小学生の登校しぶりの児童の家庭を支援員と外国語通訳者、事務局担当で訪問しています。外国籍の母親から母国語で様々な悩みを聞き、不安を取り除くことができました。また、小学校の児童は元気に登校できる日が多くなってきました。</p>
<p>⑤活動財源</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>文部科学省補助事業(事業名:地域における家庭教育支援基盤構築事業) <input type="checkbox"/>文部科学省委託事業(事業名:) <input type="checkbox"/>厚生労働省事業(事業名:) <input type="checkbox"/>地方公共団体単独事業として実施 <input type="checkbox"/>特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) <input type="checkbox"/>その他の支援により活動を実施 ()</p>